

## 第1号議案 2017年度（2017年4月1日～2018年3月31日）事業報告について

定款第11条に基づき、当年度の事業の内容につきまして下記のとおりご報告いたします。

### 1. 公益目的事業の状況

#### （公1）研究助成事業の状況

##### ①助成金の贈呈

当年度は19件の研究に対し、調査・試験研究費として総額21,774千円の助成を実施いたしました。

詳細は下記のとおりであります。

1 新規 学術研究					
No.	研究課題	代表研究者	所属・役職 (採択当時)	研究期間	当年度 助成金額 (円)
1	多摩川水域における希土類元素の存在分布とその起源に関する研究－主としてMRI造影剤用のガドリニウム濃度との関連性について－	井上 一雅	首都大学東京大学院人間健康科学研究科放射線科学域 准教授	2年	1,991,479
2	都市型河川における魚類の遺伝的多様性	吉永 龍起	北里大学海洋生命科学部 准教授	2年	996,897
3	多摩川集水域50地点定期モニタリングによる放射性セシウム蓄積スポット調査	小池 裕也	明治大学理工学部応用化学科 専任講師	2年	2,000,000
4	多摩川の河川水、及び河川底の環境DNA解析による微生物叢解析－微生物を指標とした河川管理ガイドラインの提案の試み－	齊藤 玉緒	上智大学理工学部物質生命理工学科 教授	2年	1,027,000
5	多摩川の潜在的な希土類元素汚染と水生生物に対する生体影響の解析	関本 征史	麻布大学 生命・環境科学部 環境衛生学研究室 准教授	2年	1,945,000
6	多摩川流域所在アーカイブズの情報集約・公開に関する調査・研究－地域持続のために－	宮間 純一	大学共同利用機関法人人間文化研究機構国文学研究資料館 准教授	2年	1,944,579
7	多摩川上流部の里山林における菌類多様性評価－里山林は樹木共生性きのこの種多様性の受け皿となりうるか－	田中 恵	東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科 准教授	2年	1,711,000
合	計 (7件) / 応募20件 (採用率35%)				11,615,955

2 新規 一般研究					
No.	研究課題	代表研究者	所属・役職 (採択当時)	研究期間	当年度 助成金額 (円)
1	リネン布を使用した多摩川全域にわたる定点観測地点における流水内の放射性核種の量の調査	清宮 祥子	特定非営利活動 法人R. I. L a 理事長	1年	1,000,000
2	多摩川流域(東京都域)における絶滅危惧種ハヤブサの生態に関する調査研究	御手洗 望	多摩クマタカ生 態調査チーム	1年	219,365
3	多摩川の主に漁撈、漁具、漁法に関する古文献、写真等のデジタル化に関する調査	山道 省三	NPO法人多摩川 センター代表理事	1年	784,000
4	ICレコーダーを利用した多摩川上流部及び東京都山間部における絶滅危惧鳥類と希少鳥類の生息調査	鈴木 浩克		2年	993,878
5	多摩川流域の地下水の文化、価値を継承する次世代教育のためにコミュニケーションを重視した「水を守る」「水を活かす」リーダーとなる人材育成	大嶽 貴恵	環境まちづくり NPOエコメッ セ 理事長	2年	500,000
合 計 (5件) / 応募16件 (採用率31%)					3,497,243
新規研究 合計 (12件) / 応募36件 (採用率33%)					15,113,198
3 継続 学術研究					
No.	研究課題	代表研究者	所属・役職 (採択当時)	研究期間	当年度 助成金額 (円)
1	多摩川上流域における落葉分解性水生不完全菌類の多様性とその落葉破碎食水生昆虫に対する意義の解明	佐藤 大樹	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所森 林昆虫研究領域長	2年	2,000,000
2	多摩川河口域に飛来する野鳥の保護にむけた寄生虫感染状況の調査	彦坂 健児	千葉大学大学院医 学研究院感染生体 防御学 特任助教	2年	1,578,200
3	多摩川中流域に残存する谷戸地形(都立農業高等学校附属神代農場)の生物多様性に関する研究と谷戸地を利用した環境教育	小作 明則	一般財団法人進 化生物学研究所	2年	670,000
4	多摩川の河口干潟における珪藻の種多様性と群集ダイナミクスの解明	真山 茂樹	東京学芸大学教 育学部 教授	2年	1,786,950
合 計 (4件) / 全件採用					6,035,150

4 継続 一般研究					
No.	研究 課題	代表研究者	所属・役職 (採択当時)	研究期間	当年度 助成金額 (円)
1	多摩川中流域におけるカヤネズミ生息情報マップの作成と保全の提言	井上 太志	自然観察活動チーム Wild Lives Watchers 代表	2年	91,190
2	生き物の生息に配慮して改修した農業水路の市民参加型モニタリング調査	西田 一也	東京農工大学農学府・農学部非常勤講師	2年	123,058
3	「環境省レッドデータブック2014」の絶滅危惧Ⅱ類モリアブラコウモリは多摩川流域にいつ、どこに棲んでいるのか?	重昆 達也	東京コウモリ研究会 代表	2年	412,000
合 計 (3件) / 全件採用					626,248
継 続 研 究 合 計 (7件) / 全件採用					6,661,398
総 合 計 (19件) / 応募43件 (採用率44%)					21,774,596

## ②研究成果の公表等

- ア) 2016年度までに完成した研究成果に関する報告書を製本いたしました。
- イ) 研究成果の要約内容(英訳を含む)の、当財団公式ウェブサイトでの公開を順次進めるとともに、同サイトから報告書全文のダウンロードを可能といたしました。
- なお、上記イ)について、当年度に新たに公開したものは下記のとおりであります。

### 学術研究 (2件)

No.	研究 課題	代表研究者	所属・役職
325	多摩川流域におけるダニの生息分布調査およびダニ媒介性人獣共通感染症調査	堀田こずえ	東京大学大学院農学生命科学研究科 獣医学専攻獣医公衆衛生学教室 助教
331	多摩川上流域の生態系を育む河床藻類を支える窒素固定細菌の多様性と役割	春田 伸	首都大学東京理工学研究科 准教授

### 一般研究 (2件)

No.	研究 課題	代表研究者	所属・役職
228	多摩川中流域並びにその支流における放射能の土壌汚染と生体に対する影響について	清宮 祥子	特定非営利活動法人 R. I. La 理事長
229	御岳山地域ニホンジカ生育調査ー絶滅危惧種レンゲショウマの群生地を守るためにー	田畑 伊織	かもしかの会東京 代表

## (公2) 活動支援事業の状況

### ①とうきゅう環境財団 社会貢献学術賞の贈呈

本事業は、当財団創立35周年を記念して制定したもので、わが国の環境分野において、学術的、社会的に特に顕著な業績を挙げた研究者を表彰するものであります。

第9回となる当年度は、下記のとおり表彰いたしました。

ア) 受賞者 倉本 宣氏

(明治大学農学部 教授)

学歴および職歴

1979年 東京大学理学部生物学科(植物学専攻)卒業

1981年 東京大学大学院理学系研究科修士課程修了

1983年 東京大学大学院理学系研究科博士課程中退

1983年 東京都庁造園技術職

1994年 博士(農学)

1996年 明治大学専任講師

1999年 明治大学助教授

2004年 明治大学教授(現)

2015年 University College of London(UCL) 客員講師(在外研究)

イ) 贈呈額 100万円

ウ) 表彰理由

同氏は、近年その重要性が指摘されております「生物多様性」について、その保全と再生に関する基礎的研究を通じ、数多くの業績をあげられるとともに、その成果を社会に還元すべく、市民と一体となった活動に取り組み、環境保全分野において多大な貢献を行ってこられました。

特に、絶滅危惧種のカワラノギクの保全プロジェクトについては、多摩川を中心に各地の河川において市民活動の援助に携わられ、その手法は現在、全国の多くの河川で実施されております。

植物の遺伝子攪乱を防ぐための植栽方法の提案、生物多様性保全のための里山ボランティア活動の体系化をはじめ、数多くの自然保護活動に対して助言と支援にあたられ、市民環境科学の発展に大きく寄与されております。

## (公3) 啓発普及事業の状況

### ①財団だより「多摩川」の作成配布

多摩川の水質浄化のみならず、多摩川への関心の高揚と「多摩川文化」の醸成に資するため、財団だより「多摩川」を発行し、流域の団体等に配布しております。また、同内容を当財団の公式ウェブサイト上にも掲載しております。

当年度の発行状況は、下記のとおりであります。

2017年 9月 (第151号)

2017年12月 (第152号)

2018年 3月 (第153号)

## ②環境学習副読本の普及促進

財団創立20周年を記念して、副読本「多摩川ジュニア・ガイドー多摩川へいこう」の配布を1994年から開始しております。当年度は、下記のとおり配布いたしました。

配布冊数 6,169部 (累計 302,364部)

配布先 小学校49校 ほか

## ③多摩川環境情報調査事業

当年度の当財団公式ウェブサイトの運営状況は、下記のとおりであります。

閲覧可能な研究成果報告書 553件

アクセス数(セッション数) 12,706

## 2. 会議体の開催状況

### (1) 理事会および評議員会

下記のとおり開催され各議案について審議した結果、全員一致で原案どおり可決されました(ただし、「みなし決議」と記載のあるものは、会議体に参加すべき者全員から事前に、開催を省略する旨、および議案の内容に関する書面による同意を得たことにより、定款第47条に基づき、会議を開催することなく可決されております)。

開催年月日	回数・名称	出席者	議案
2017/5/11	第19回理事会	理事8名 (12名中)、 監事1名	1. 2016年度事業報告について 2. 2016年度決算について 3. 選考委員の選任について (新任)池田駿介、近藤昭彦 (退任)高橋 裕、新藤静夫 4. 第15回評議員会招集について
2017/5/29	第15回評議員会	評議員8名 (10名中)、 監事1名 鈴木理事長 小野木 常務理事	1. 2016年度事業報告について 2. 2016年度決算について 3. 理事の選任について (新任)栗田充治 (退任)池島政廣 4. 監事の選任について 5. 評議員2名辞任につき、 2名補欠選任について (新任)田畑貞壽、巴 政雄 (退任)高橋 裕、越村敏昭
2017/5/29 (みなし決議)	第20回理事会	理事12名 監事 1名	代表理事および理事長の選定 (鈴木克久)
2018/3/12 (みなし決議)	第21回理事会	理事12名 監事 1名	1. 2018年度事業計画について 2. 2018年度収支計画について 3. 諸規程の改定について 4. 第16回評議員会議案について
2018/3/20 (みなし決議)	第16回評議員会	評議員10名	1. 2018年度事業計画について 2. 2018年度収支計画について 3. 監事の選任について (新任)秋元直久

なお、監事 長田忠千代氏は、2018年3月31日付で、辞任により退任いたしました。

## (2) 常任理事会

鈴木理事長および小野木常務理事の出席のもと、下記のとおり開催されました。

開催年月日	回数	主 な 議 題
2017/4/10	第 6 2 回	第 5 9 回定時選考委員会の選考結果について 第 1 8 回理事会・第 1 4 回評議員会の結果について 第 1 9 回理事会・第 1 5 回評議員会の開催について
2017/6/6	第 6 3 回	第 1 9 回理事会および第 1 5 回評議員会の結果について 第 2 0 回理事会（書面）の開催について 2 0 1 7 年度 研究助成金贈呈式の開催について
2017/7/6	第 6 4 回	2 0 1 7 年度 研究助成金贈呈式 式次第について
2017/9/7	第 6 5 回	財団だより「多摩川」第 1 5 1 号発行について 2 0 1 8 年度 研究助成申請公募の開始について 社会貢献学術賞について 内閣府による立入検査予告について
2017/10/24	第 6 6 回	月次決算について
2017/12/25	第 6 7 回	財団だより「多摩川」第 1 5 2 号発行について
2018/2/5	第 6 8 回	内閣府による立入検査の結果および対応について 第 2 1 回理事会の開催について 2 0 1 8 年度予算（案）について 2 0 1 8 年度研究費用助成申請の状況について
2018/3/12	第 6 9 回	第 2 1 回理事会および第 1 6 回評議員会について 財団だより「多摩川」第 1 5 3 号発行について

## (3) 選考委員会

当年度は、下記のとおり開催されました。

### ①第 9 回とうきゅう環境財団 社会貢献学術賞選考委員会

2 0 1 7 年 9 月 2 7 日、選考委員 6 名が出席し開催され、下記のとおり採択されました。

倉本 宣氏

(明治大学農学部 教授)

### ②第 6 0 回定時選考委員会

2 0 1 8 年 3 月 1 4 日、選考委員 9 名が出席し開催され、2 0 1 8 年度調査・試験研究費助成に関し、下記のとおり採用されました。

1 新規 学術研究					
No.	研 究 課 題	代 表 研究者	所 属 ・ 役 職 (採 択 当 時)	研 究 期 間	当 年 度 助 成 金 額 (円)
1	多摩川における感染力を有した腸管系ウイルスの動態解明	端 昭彦	東京大学大学院工学系研究科 都市工学専攻 特任助教	2年	1,010,000
2	多摩川河口域における水生菌類の多様性と有機物分解機能の評価	鏡味麻衣子	東邦大学理学部生命圏環境科学科 准教授	2年	1,380,000
3	多摩川水系におけるニホンウナギの保全のための資源生態調査	黒木 真理	東京大学大学院農学生命科学研究科 助教	2年	1,000,000
4	多摩川水系における天然及び人工放射性物質の環境総合評価	岡田 往子	東京都市大学工学部 原子力研究所 准教授	2年	1,500,000
5	多摩川の微生物生態系モデル構築による下水処理水の影響や季節変動の解析	山村 雅幸	東京工業大学情報理工学院教授	2年	1,464,200
6	多摩川源流域における「耕作跡地の二次草原」の生物多様性とその時空間動態	今井 伸夫	東京農業大学 地域環境科学部 森林総合科学科 森林生態学研究室 准教授	2年	1,534,860
7	多摩川流域のアブラナ科アブラナ属の地域在来野菜における遺伝的由来と品種および栽培特性に関わる研究	元木 悟	明治大学農学部 准教授	2年	1,446,000
8	多摩川流域の観光発展と環境教育の役割について -人々の観光に関わる行動分析と観光政策	高尾 美鈴	中央大学大学院経済学研究科	2年	1,087,000
合	計 (8件) / 応募	23件	(採用率35%)		10,422,060

2 新規 一般研究					
No.	研 究 課 題	代 表 研究者	所 属 ・ 役 職 (採 択 当 時)	研 究 期 間	当 年 度 助 成 金 額 (円)
1	小平市内における玉川上水系分水路網の基礎的環境調査 (玉川上水中流域の小川分水と分水路網の残存状況調査)	鈴木 利博	学び舎江戸東京 ユネスコクラブ 水と緑・環境委員 長	1年	800,000
2	多摩川における日本在来河原植物の分布調査	柴田 隆行	多摩川の自然を 守る会 代表	2年	526,000
3	用水を地域資源として活用するための水利用の歴史 －砂川用水を例にして－	小坂 克信	－	1年	472,700
4	多摩川産軟体動物化石を利用した環境教育実験と市民参加型・調べ学習による「第四紀学」の古環境復元の研究	福嶋 徹	Geo Wonder 企画 むさしの化石塾 代表	1年	600,000
5	玉川上水・分水網の保全再生とフィールド・ミュージアム展開に関する調査	辻野五郎丸	玉川上水域研究会 代表	1年	750,000
6	御岳山山城 蘚苔類フロラ調査 －御岳山の苔の魅力を発掘し、大切な資源として後世に遺すために－	井口 三月	御岳山苔の会 代表	2年	354,680
7	21世紀初頭における多摩川および浅川水系流域の残存灌漑水田の立地環境の人文学的実態把握調査と水田・用水保全活用に向けての将来的課題の研究	北村 敏	グループ・みずと 暮らすひの	1年	386,660
合 計 (7件) / 応募 18件 (採用率39%)					3,890,040
新規研究合計 (15件) / 応募 41件 (採用率37%)					14,312,100



3 継続 学術研究					
No.	研究課題	代表研究者	所属・役職 (採択当時)	研究期間	当年度 助成金額 (円)
1	多摩川水域における希土類元素の存在分布とその起源に関する研究ー主としてMRI造影剤用のガドリニウム濃度との関連性についてー	井上 一雅	首都大学東京大学院人間健康科学研究科放射線科学域准教授	2年	1,994,063
2	都市型河川における魚類の遺伝的多様性	吉永 龍起	北里大学海洋生命科学部准教授	2年	999,265
3	多摩川集水域50地点定期モニタリングによる放射性セシウム蓄積スポット調査	小池 裕也	明治大学理工学部応用化学科専任講師	2年	2,000,000
4	多摩川の河川水、及び河川底の環境DNA解析による微生物叢解析ー微生物を指標とした河川管理ガイドラインの提案の試みー	齊藤 玉緒	上智大学理工学部物質生命理工学科教授	2年	923,000
5	多摩川の潜在的な希土類元素汚染と水生生物に対する生体影響の解析	関本 征史	麻布大学 生命・環境科学部環境衛生学研究室准教授	2年	1,840,000
6	多摩川流域所在アーカイブズの情報集約・公開に関する調査・研究ー地域持続のためにー	宮間 純一	中央大学文学部人文社会学科 准教授(2018/4/1 から)	2年	1,881,737
7	多摩川上流部の里山林における菌類多様性評価ー里山林は樹木共生性きのこの種多様性の受け皿となりうるかー	田中 恵	東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科 准教授	2年	800,000
合 計 (7件) / 全件採用					10,438,065
4 継続 一般研究					
No.	研究課題	代表研究者	所属・役職 (採択当時)	研究期間	当年度 助成金額 (円)
1	ICレコーダーを利用した多摩川上流部及び東京都山間部における絶滅危惧鳥類と希少鳥類の生息調査	鈴木 浩克	ー	2年	409,850
2	多摩川流域の地下水の文化、価値を継承する次世代教育のためにコミュニケーションを重視した「水を守る」「水を活かす」リーダーとなる人材育成	大嶽 貴恵	環境まちづくりNPOエコメッセ理事長	2年	500,000
合 計 (2件) / 全件採用					909,850
継続研究合計 (9件) / 全件採用					11,347,915
総 合 計 (24件) / 50件 (採用率48%)					25,660,015

### 3. 財政の状況

当年度の当財団の財政状況（収入の内訳）は、下記のとおりであります。

#### (1) 運用益収入

ア) 基本財産受取利息 (単位：円)

種類及び銘柄		2017/4/1～2018/3/31
東京急行電鉄(株)社債	1,882,000	
東日本旅客鉄道社債	1,957,454	アンダーパー取得債券
兵庫県公債	1,530,000	
福岡北九州高速道路債	1,102,000	
超長期国債（20年利付）	1,700,000	
利付国債（20年）	101,643	アンダーパー取得債券
伊藤忠商事社債	918,367	オーバーパー取得債券
日本電気社債 42回	219,352	オーバーパー取得債券
日本電気社債 52回	326,292	アンダーパー取得債券
都市再生債権	1,102,000	
大阪府債	683,000	
日本高速道路債権	427,383	オーバーパー取得債券
合 計	11,949,491	

イ) 特定資産受取利息 (単位：円)

種類及び銘柄	金 額	2017/4/1～2018/3/31
日本高速道路債権	322,350	
合 計	322,350	

ウ) 受取利息 (単位：円)

会社名	金 額	2017/4/1～2018/3/31
(株)三菱東京UFJ銀行	734	
合 計	734	

## (2) 寄付金収入

運用財産受取寄付金

(単位:円)

	寄付者名	受領額	入金年月日
1	東京急行電鉄株式会社共済組合	52,000,000	2017年5月25日
2	東急カード(株)	463,000	2017年5月31日
3	幅舘 稔 様	5,000	2017年9月25日
	合 計	52,468,000	

## 第2号議案 2017年度(2017年4月1日~2018年3月31日)決算について

当年度の財務諸表の内容は、下記のとおりであります。

なお、会計および業務の内容、ならびに財務諸表の内容につきまして、別紙のとおり、監事および会計監査人から、監査報告書および調査報告書を受領しております。

### 1. 貸借対照表

2018年 3月31日現在

公益財団法人 とうきゅう環境財団

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	23,996,459	27,303,574	△ 3,307,115
現 金	28,002	13,647	14,355
普 通 預 金	23,968,457	27,289,927	△ 3,321,470
未 収 利 息	1,571,500	1,467,250	104,250
流動資産合計	25,567,959	28,770,824	△ 3,202,865
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
(基本財産) 普通預金	5,828,957	5,828,957	0
投資有価証券	970,224,419	970,111,683	112,736
基本財産合計	976,053,376	975,940,640	112,736
(2) 特定資産			
研究助成金基金資産	55,000,000	55,000,000	0
特定資産合計	55,000,000	55,000,000	0
(3) その他固定資産			
工具器具備品	682,125	807,323	△ 125,198
敷 金	1,726,590	1,726,590	0
その他固定資産合計	2,408,715	2,533,913	△ 125,198
固定資産合計	1,033,462,091	1,033,474,553	△ 12,462
資産合計	1,059,030,050	1,062,245,377	△ 3,215,327
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未 払 金	13,608	0	13,608
流動負債合計	13,608	0	13,608
負債合計	13,608	0	13,608
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	15,000,000	15,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	(15,000,000)	(15,000,000)	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(976,053,376)	(975,940,640)	(112,736)
(うち特定資産への充当額)	(40,000,000)	(40,000,000)	0
正味財産合計	1,059,016,442	1,062,245,377	△ 3,228,935
負債及び正味財産合計	1,059,030,050	1,062,245,377	△ 3,215,327

# 1-2. 貸借対照表内訳表

2018年 3月31日現在

公益財団法人 とうきゅう環境財団

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合 計
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	17,317,819	6,678,640	23,996,459
未 収 利 息	1,571,500	0	1,571,500
流動資産合計	18,889,319	6,678,640	25,567,959
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
(基本財産) 普通預金	5,828,957	0	5,828,957
投資有価証券	970,224,419	0	970,224,419
基本財産合計	976,053,376	0	976,053,376
(2) 特定資産			
研究助成金基金資産	55,000,000	0	55,000,000
特定資産合計	55,000,000	0	55,000,000
(3) その他固定資産			
工 具 器 具 備 品	341,063	341,062	682,125
敷 金	863,295	863,295	1,726,590
その他固定資産合計	1,204,358	1,204,357	2,408,715
固定資産合計	1,032,257,734	1,204,357	1,033,462,091
資産合計	1,051,147,053	7,882,997	1,059,030,050
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未 払 金	13,608	0	13,608
流動負債合計	13,608	0	13,608
負債合計	13,608	0	13,608
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	15,000,000	0	15,000,000
(うち特定資産への充当額)	(15,000,000)	0	(15,000,000)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	1,036,133,445	7,882,997	1,044,016,442
(うち特定資産への充当額)	(976,053,376)	0	(976,053,376)
(うち特定資産への充当額)	(40,000,000)	0	(40,000,000)
正味財産合計	1,051,133,445	7,882,997	1,059,016,442
負債及び正味財産合計	1,051,147,053	7,882,997	1,059,030,050

## 2. 正味財産増減計算書

2017年 4月 1日から2018年 3月31日まで

公益財団法人 とうきゅう環境財団

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
(公1) 基本財産運用益	11,949,491	12,143,423	△ 193,932
(公1) 特定資産運用益	322,350	584,751	△ 262,401
(公益・法人) 受取寄付金	52,468,000	50,364,000	2,104,000
(公益・法人) 雑収益	734	607	127
経常収益計	64,740,575	63,092,781	1,647,794
(2) 経常費用			
事業費	50,492,920	47,682,198	2,810,722
(公1) 研究助成事業	41,653,281	39,719,010	1,934,271
助成金	21,774,596	21,915,510	△ 140,914
委員報酬	3,541,588	3,541,588	0
給与手当	11,247,184	9,667,867	1,579,317
助成金贈呈式	518,734	434,920	83,814
印刷・広告費	971,113	395,500	575,613
賃借料・共益費	2,767,219	2,832,297	△ 65,078
その他経費	770,248	855,701	△ 85,453
減価償却費	62,599	75,627	△ 13,028
(公2) 活動支援事業	4,738,150	4,413,193	324,957
環境情報調査費	500,000	532,400	△ 32,400
社会貢献学術賞費	1,038,988	1,039,096	△ 108
社会貢献学術賞贈呈式費	1,076,476	979,856	96,620
給与手当	1,358,280	1,179,008	179,272
印刷・広告費	128,529	167,438	△ 38,909
その他経費	635,877	515,395	120,482
(公3) 啓発普及事業	4,101,489	3,549,995	551,494
財団だより編集費	144,570	155,918	△ 11,348
環境学習副読本普及促進費	1,046,520	807,840	238,680
通信運搬費	728,405	600,559	127,846
給与手当	1,174,845	943,206	231,639
印刷・広告費	747,989	798,662	△ 50,673
その他経費	259,160	243,810	15,350
管理費	17,476,590	15,894,605	1,581,985
給料手当	11,100,163	10,611,228	488,935
退職給付費用	180,685	0	180,685
会議費	206,365	214,742	△ 8,377
旅費交通・通信費	541,878	467,573	74,305
減価償却費	62,599	75,627	△ 13,028
機器リース料	228,293	165,108	63,185
消耗品費	551,129	315,423	235,706
諸会費	222,080	178,600	43,480
賃借料・共益費	2,767,219	2,832,296	△ 65,077
諸謝金	706,392	855,312	△ 148,920
その他経費	909,787	178,696	731,091
経常費用計	67,969,510	63,576,803	4,392,707
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,228,935	△ 484,022	△ 2,744,913
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,228,935	△ 484,022	△ 2,744,913
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,228,935	△ 484,022	△ 2,744,913
一般正味財産期首残高	1,047,245,377	1,047,729,399	△ 484,022
一般正味財産期末残高	1,044,016,442	1,047,245,377	△ 3,228,935
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	15,000,000	15,000,000	0
指定正味財産期末残高	15,000,000	15,000,000	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	1,059,016,442	1,062,245,377	△ 3,228,935

## 2-2. 正味財産増減計算書内訳表

2017年 4月 1日から2018年 3月31日まで

公益財団法人 とうきゅう環境財団

(単位：円)

科 目	公益目的事業					法人会計		合 計
	(公1) 研究助成事業	(公2) 活動支援事業	(公3) 啓発普及事業	共通事業	小 計	一般事業		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
(公1) 基本財産運用益	11,949,491	0	0	0	11,949,491	0	11,949,491	
(公1) 特定資産運用益	322,350	0	0	0	322,350	0	322,350	
(公益・法人) 受取寄付金	29,381,243	4,738,150	4,101,489	0	38,220,882	14,247,118	52,468,000	
(公益・法人) 雑収益	197	0	0	0	197	537	734	
経常収益計	41,653,281	4,738,150	4,101,489	0	50,492,920	14,247,655	64,740,575	
(2) 経常費用								
事業費	41,653,281	4,738,150	4,101,489	0	50,492,920	0	50,492,920	
(公1) 研究助成事業	41,653,281	0	0	0	41,653,281	0	41,653,281	
助成金	21,774,596	0	0	0	21,774,596	0	21,774,596	
委員報酬	3,541,588	0	0	0	3,541,588	0	3,541,588	
給与手当	11,247,184	0	0	0	11,247,184	0	11,247,184	
助成金贈呈式	518,734	0	0	0	518,734	0	518,734	
印刷・広告費	971,113	0	0	0	971,113	0	971,113	
賃借料・共益費	2,767,219	0	0	0	2,767,219	0	2,767,219	
その他経費	770,248	0	0	0	770,248	0	770,248	
減価償却費	62,599	0	0	0	62,599	0	62,599	
(公2) 活動支援事業	0	4,738,150	0	0	4,738,150	0	4,738,150	
環境情報調査費	0	500,000	0	0	500,000	0	500,000	
社会貢献学術賞費	0	1,038,988	0	0	1,038,988	0	1,038,988	
社会貢献学術賞贈呈式費	0	1,076,476	0	0	1,076,476	0	1,076,476	
給与手当	0	1,358,280	0	0	1,358,280	0	1,358,280	
印刷・広告費	0	128,529	0	0	128,529	0	128,529	
その他経費	0	635,877	0	0	635,877	0	635,877	
(公3) 啓発普及事業	0	0	4,101,489	0	4,101,489	0	4,101,489	
財団だより編集費	0	0	144,570	0	144,570	0	144,570	
環境学習副読本普及促進費	0	0	1,046,520	0	1,046,520	0	1,046,520	
通信運搬費	0	0	728,405	0	728,405	0	728,405	
給与手当	0	0	1,174,845	0	1,174,845	0	1,174,845	
印刷・広告費	0	0	747,989	0	747,989	0	747,989	
その他経費	0	0	259,160	0	259,160	0	259,160	
管理費	0	0	0	0	0	17,476,590	17,476,590	
給料手当	0	0	0	0	0	11,100,163	11,100,163	
退職給付費用	0	0	0	0	0	180,685	180,685	
会議費	0	0	0	0	0	206,365	206,365	
旅費交通費・通信費	0	0	0	0	0	541,878	541,878	
減価償却費	0	0	0	0	0	62,599	62,599	
機器リース料	0	0	0	0	0	228,293	228,293	
消耗品費	0	0	0	0	0	551,129	551,129	
諸会費	0	0	0	0	0	222,080	222,080	
賃借料・共益費	0	0	0	0	0	2,767,219	2,767,219	
諸謝金	0	0	0	0	0	706,392	706,392	
その他経費	0	0	0	0	0	909,787	909,787	
経常費用計	41,653,281	4,738,150	4,101,489	0	50,492,920	17,476,590	67,969,510	
評価損益等調整前当期経常増減	0	0	0	0	0	△ 3,228,935	△ 3,228,935	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	0	0	△ 3,228,935	△ 3,228,935	
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	17,458,598	17,458,598	△ 17,458,598	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	17,458,598	17,458,598	△ 20,687,533	△ 3,228,935	
一般正味財産期首残高	882,588,567	△ 24,222,643	△ 31,624,439	191,933,362	1,018,674,847	28,570,530	1,047,245,377	
一般正味財産期末残高	882,588,567	△ 24,222,643	△ 31,624,439	209,391,960	1,036,133,445	7,882,997	1,044,016,442	
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	15,000,000	0	0	0	15,000,000	0	15,000,000	
指定正味財産期末残高	15,000,000	0	0	0	15,000,000	0	15,000,000	
III 正味財産期末残高	897,588,567	△ 24,222,643	△ 31,624,439	209,391,960	1,051,133,445	7,882,997	1,059,016,442	

## 2-3. 正味財産増減計算書予算対比表

2017年 4月 1日から2018年 3月31日まで

公益財団法人 とうきゅう環境財団

(単位:円)

科 目	当年度実績	予算	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
(公1) 基本財産運用益	11,949,491	12,751,000	△ 801,509
(公1) 特定資産運用益	322,350	588,000	△ 265,650
(公益・法人) 受取寄付金	52,468,000	52,365,000	103,000
(公益・法人) 雑収益	734	1,000	△ 266
経常収益計	64,740,575	65,705,000	△ 964,425
(2) 経常費用			
事業費	50,492,920	49,720,000	772,920
(公1) 研究助成事業			
助成金	41,653,281	41,084,000	569,281
委員報酬	21,774,596	22,000,000	△ 225,404
給与手当	3,541,588	3,542,000	△ 412
給与手当	11,247,184	10,990,000	257,184
会議費	27,763	50,000	△ 22,237
助成金贈呈式	518,734	400,000	118,734
旅費交通費	441,001	400,000	41,001
通信運搬費	113,569	60,000	53,569
消耗品費	8,149	0	8,149
印刷・広告費	971,113	680,000	291,113
雑費	5,076	112,000	△ 106,924
研究成果印刷製本費	152,863	0	152,863
諸手数料費	21,438	0	21,438
図書費	389	0	389
貸借料・共益費	2,767,219	2,850,000	△ 82,781
減価償却費	62,599	0	62,599
(公2) 活動支援事業	4,738,150	4,551,000	187,150
給与手当	1,358,280	1,217,000	141,280
会議費	10,648	10,000	648
社会貢献学術賞贈呈式費	1,076,476	1,000,000	76,476
旅費交通費	590,305	500,000	90,305
通信運搬費	27,930	40,000	△ 12,070
印刷・広告費	128,529	172,000	△ 43,471
多摩川環境情報調査費	0	12,000	△ 12,000
社会貢献学術賞費	500,000	500,000	0
諸手数料費	1,038,988	1,100,000	△ 61,012
諸会費	5,994	0	5,994
(公3) 啓発普及事業	1,000	0	1,000
給与手当	4,101,489	4,085,000	16,489
会議費	1,174,845	1,093,000	81,845
旅費交通費	2,915	0	2,915
通信運搬費	7,370	0	7,370
印刷・広告費	728,405	600,000	128,405
図書費	747,989	890,000	△ 142,011
財団だより編集費	0	252,000	△ 252,000
環境学習副読本普及促進費	231,569	0	231,569
諸手数料費	144,570	450,000	△ 305,430
減価償却費	1,046,520	800,000	246,520
管理費	17,306	0	17,306
給料手当	17,476,590	15,790,000	1,686,590
退職給付費用	11,100,163	10,800,000	300,163
福利厚生費	180,685	0	180,685
会議費	45,300	50,000	△ 4,700
旅費交通費	206,365	120,000	86,365
通信運搬費	372,899	265,000	107,899
減価償却費	168,979	180,000	△ 11,021
機器リース料	62,599	100,000	△ 37,401
消耗品費	228,293	240,000	△ 11,707
諸会費	551,129	360,000	191,129
修繕費	222,080	210,000	12,080
諸手数料	45,038	41,000	4,038
印刷・広告費	116,640	12,000	104,640
貸借料・共益費	2,767,219	2,800,000	△ 32,781
諸謝金	706,392	600,000	106,392
雑費	594,591	12,000	582,591
図書費	6,968	0	6,968
教育実習費	101,250	0	101,250
経常費用計	67,969,510	65,510,000	2,459,510
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,228,935	195,000	△ 3,423,935
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,228,935	195,000	△ 3,423,935
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0		
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0		
当期経常外増減額	0		
当期一般正味財産増減額	△ 3,228,935		
一般正味財産期首残高	1,047,245,377		
一般正味財産期末残高	1,044,016,442		
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0		
指定正味財産期首残高	15,000,000		
指定正味財産期末残高	15,000,000		
III 正味財産期末残高	1,059,016,442		



## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は償却原価法（定額法）を採用している。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

定率法による減価償却を実施している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	5,828,957	0	0	5,828,957
投資有価証券	970,111,683	112,736	0	970,224,419
小計	975,940,640	112,736	0	976,053,376
特定資産				
普通預金	15,000,000	0	0	15,000,000
投資有価証券	40,000,000	0	0	40,000,000
小計	55,000,000	0	0	55,000,000
合計	1,030,940,640	112,736	0	1,031,053,376

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	5,828,957	0	(5,828,957)	0
投資有価証券	970,224,419	0	(970,224,419)	0
小計	976,053,376	0	(976,053,376)	0
特定資産				
普通預金	15,000,000	(15,000,000)		
投資有価証券	40,000,000	0	(40,000,000)	0
小計	55,000,000	(15,000,000)	(40,000,000)	0
合計	1,031,053,376	(15,000,000)	(1,016,053,376)	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
工具器具備品	1,467,060	784,935	682,125
合 計	1,467,060	784,935	682,125

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種 類 及 び 銘 柄	帳簿価格	時 価	評価損益
第74回東京急行電鉄債	100,000,000	112,977,400	12,977,400
第24回東日本旅客鉄道債	98,886,448	107,296,500	8,410,052
第133回福岡北九州高速道路債	100,000,000	107,991,700	7,991,700
第59回超長期国債(20年)	100,000,000	108,570,000	8,570,000
第155回利付国債(20年)	9,969,175	11,002,000	1,032,825
第67回伊藤忠商事社債	100,247,184	103,450,000	3,202,816
第89回都市再生債	100,000,000	108,850,000	8,850,000
第381回大阪府公募公債	100,000,000	103,633,100	3,633,100
第20回兵庫県公募公債	100,000,000	116,150,000	16,150,000
第304回日本高速道路債	101,122,858	103,201,700	2,078,842
第52回日本電気社債	99,998,754	100,090,000	91,246
合 計	1,010,224,419	1,083,212,400	72,987,981

附属明細書

「基本財産及び特定資産の明細」については、財務諸表の注記に記載している。

